

## 行事報告

## 兵庫頸損連「役員会」

土田 浩敬

こんにちは。  
今回は、兵庫頸随損傷者連絡（以下、兵庫頸損連とする）役員会の報告をいたします。今年度から毎月、兵庫頸損連でも役員会を行うことになりました。

以前までは、定例会があるくらいで、定期的に役員どうしが顔を合わせる機会がなかったのですが、今は毎月集まって近況を報告しあい、情報交換出来る場所になっています。7月は、JR明石駅隣のアスパ明石内にある、「男女共同参画センター」の会議室で、役員会を行いました。参加者は私も含めて頸損当事者5名と、介助者5名の計10名でした。

連日暑い日が続き、この日も夏の日差しが、容赦なく私たち頸損者の体に、射すように照りつけてきます。気温の上昇と反比例するように、体力と気力が落ちていく季節です。

“しかし私は、夏が好き”

この開放的な雰囲気、夏のイベントや行事を、より楽しくさせているのでしょうか。兵庫頸損連も夏のイベントを、毎年企画しております。真夏は行っていないのですが、6月は神戸市北区にある、「しあわせの村宿泊体験合宿」少し涼しくなった9月は明石市大蔵海岸で行う「大バーベキュー大会」大バーベキュー大会は9月で、若干秋風の吹く中開催しますが、それでも日差しは夏の名残を感じさせます。“バーベキューは海”“合宿は山”、どちらも自然の中で行う行事で、日常を忘れさせてくれるこのロケーションは、兵庫頸損連にしかないものではないでしょうか。これらのイベントを通じて、頸損になって間もない方への“声かけ”“情報提供”。頸損者の生活が、より豊かになるように、どのようにすればいいのか。またその方を取り巻く環境に対して、どのようにアプローチして行くべきか。私たちの経験を踏まえて、同じ境遇にあった頸損者が、社会に出やす

いような環境作りを考える。それが、役員会が存在する大きな意味合いではないでしょうか。

ということで、今回の役員会でも様々な内容について、話し合いました。

## ○報告事項

- ・しあわせの村での宿泊体験合宿実施報告

## ○検討事項

- ・大バーベキュー大会
- ・はがき通信
- ・機関誌次号特集「西播磨バリアフリーマップ」
- ・偲ぶ会



## 役員会の様子

兵庫頸損連を前進させるために、役員が議論し合います。これからは「大バーベキュー大会」「はがき通信」と、大きなイベントが続きます。また、皆さまに多く参加して、楽しんで頂けるよう、役員会を通して準備して行きます。

役員会で議論し、これからも継続して活動が行えるよう、務めていきたいと思いました。

以上で、兵庫頸随損傷者連絡会「役員会」の報告を終えたいと思います。もし、興味がある方がおられましたら、役員会にも是非ご参加下さい。